慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	慶應義塾経済学会会則
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1969
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.62, No.5 (1969. 5) ,p.527(105)-
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19690501-0105

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

雑な要素をはらむ分野であるから，筆者の研究はそれによって理論体系に改変を加えることを意図しているのではなく，むしろ理論を具体的に消化しての応用分析を主眼とするものであると理解される。その意味において，従来国内外の各研究グループによって行なわれた業績に新たな知識を加えたものであり，とくに日本の経済成長における貿易の役割を定量的に分析した研究としては，多くの示唆に富む結論を与えているものといえよう。

以上により，本論文の筆者は経済学博士の学位を授与される資格を十分もっているものと認める。

論文審査担当者　主査　山本　登
副査　矢内原　勝
辻村江太郎

試験の結果の要旨

本大学院経済学研究科が，大学院博士課程修了者と同等以上の学力を有することを確認した。

試験担当者　安川　正彬

慶應義塾経済学会会則

第1条　本会は慶應義塾経済学会（The Keio Economic Society）と称する。

第2条　本会は経済学の研究及びその奨励，並びに会員相互の親睦を図ることを目的とする。

第3条　本会は前条の目的を達成するため次の事業を行なう。

1　研究会の開催
2　機関誌「三田学会雑誌」及びその他研究成果の刊行
3　講演会，資料展覧会の開催
4　他の学会及び諸団体との連絡
5　その他本会の目的を達成するため適当と認める事業

第4条　本会は慶應義塾大学経済学部及び商学部所属専任者のうち経済学を専攻する者を以て組織する。

第5条　本会に左の役員を置く。

1　会長　　1　名
2　顧問　　若干名
3　委員　　若干名
4　監事　　2　名

第6条　会長は慶應義塾大学経済学部長とする。顧問は会長が依嘱する。委員及び監事は総会に於て会員の互選によって定める。

第7条　会長は本会を代表し会務を総理する。顧問は会長の諮問に応ずる。委員は委員会を組織し会務を執行する。監事は会計を監査する。

第8条　委員及び監事の任期は2年とする。但し再選を妨げない。

第9条　会長は年一回総会を招集する。但し必要に応じ臨時総会を招集することもできる。

第10条　会員は機関誌「三田学会雑誌」及び其の他本会刊行物の配布を受けることができる。

第11条　本会の経費は賛助金，補助金及び其の他の収入を以て之に充てる。

第12条　本会の会計年度は毎年4月1日より翌年3月31日迄とする。

第13条　本会会則の変更は総会の決議による。

第14条　本会の事務所は慶應義塾経済学部研究室内に置く。

経済学会委員（昭和43.4改選）

会　長	遊部久蔵		
委員長	中鉢正美		
副委員長	福岡正夫	大熊一郎	
委　員	小尾恵一郎	常盤政治	古田精司
	井村喜代子	白井　厚	持丸悦朗
	深海博明	岡田泰男	鳥居泰彦
	長名寛明		
監　事	千種義人	川田　寿	

経済学会報告（昭和43年度）

昭和43年

4月25日　〔帰朝報告〕
日本経済とイギリス経済　大熊一郎

5月9日　西独鉄工業の歴史的系譜　速水　融

5月23日　〔教授就任講演〕
貨幣から金融一般へ　村井俊雄

6月13日　〔教授就任講演〕
日本の産業構造と技術　尾崎　巌
中国経済の社会主義的発展とアジア的生産様式　常盤絢子

6月20日　アメリカ公有地史の研究　岡田泰男

10月3日　ヴィクセルの財政理論について　飯野靖四

10月24日　所得政策について　尾崎　巌
丸尾直美（中央大学助教授）

11月14日　独占形成期の労資関係　川田　寿

11月28日　信用理論からみたヒルファーディングの“金融資本論”　飯田裕康

12月12日　徳川時代人口の史的研究　島崎隆夫

12月19日　開放経済に於ける最適資本蓄積　長名寛明

昭和44年

1月9日　二つの側面からみた貨幣と経済成長　村井俊雄

1月23日　交渉賃金変動の計画分析　島田晴雄

小泉基金による集会

昭和43年

5月24日　貿易・教育と経済開発　ヲ・ミント（ロンドン大学教授）

11月4日　成長理論と政策　サア・ロイ・ハロッド（オックスフォード大学教授）